

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

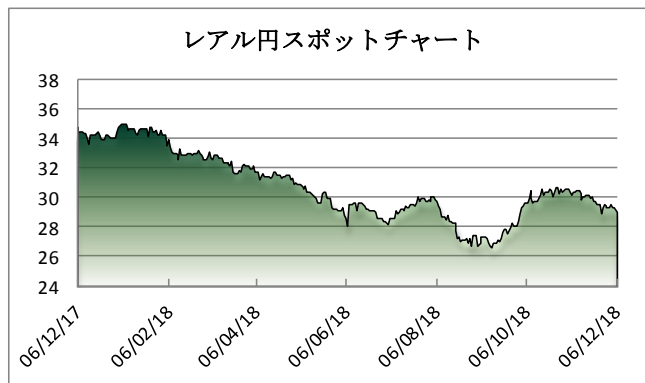
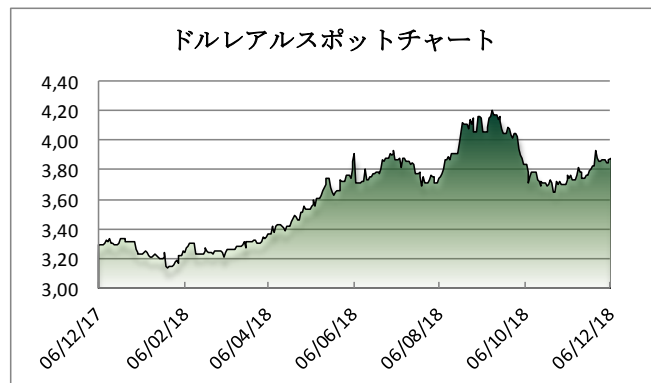
## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、華為CFO逮捕の報でリスク回避の動きが加速し、レアル相場も取引開始直後からレアル売りが優勢に。3.90台で取引が始まると、約2ヶ月ぶりのレアル安水準となる3.94台前半までレアル売りが進化した。米国はカナダに孟CFOの引渡しを要求していると報じられている一方、中国は米国とカナダに対して釈放を求めている模様。米国が同盟国に対して身柄の引渡しを要請する事例は過去もみられるが、習近平国家主席が戦略技術の自力更生を掲げている中で、その旗振り役を務めている華為創業者の娘である同CFOが逮捕されたことの意味は大きい。今週1日に両国は貿易戦争の休戦で合意しているが、一転して両国の通商協議が難航する可能性が懸念されている。また、昨日開催されたOPEC(石油輸出国機構)総会において、サウジアラビアが提案する大規模な減産にロシアが難色を示したことも、昨日のレアル売りを誘発(原油相場が下落)。サウジアラビアのファリハ石油相は記者団に対し、「平等に負担する構えが全ての国であるわけではなく、ロシアには大幅な減産を行う準備がない」と述べている。(ブラジル国内で)特に年金改革法案に対する不透明感が強まっている中では、外部要因を契機にレアル安が一段と進行しやすい地合いであり、引き続き大台の4レアル乗せが視野に入る展開。本日は米国サイドで、注目の雇用統計発表を控えている。パウエルFRB議長は昨日ワシントンで開催された講演において、「米経済は全般的に非常に良好に推移しており、雇用創出は力強い」と発言しており、結果次第でドル買いが加速することも想定される。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	12月5日	12月6日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8654	3,8821	0,43%	3,15%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	29,28	29,02	-0,89%	-3,71%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,3837	4,4161	0,74%	2,79%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	113,19	112,68	-0,45%	-0,66%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	128,41	128,17	-0,19%	-1,12%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	89.040	88.846	-0,22%	0,20%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	211,30	211,56	0,12%	7,90%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,12	10,02	-0,99%	-2,22%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,41	6,41	-0,05%	-0,17%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,7658	2,7658	0,00%	6,74%	2,7658	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,75	181,30	-1,33%	-5,18%	206,95	178,79

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。